

受講無料

令和3年度 第1回 原子力防災専門研修



原子力行政を担う自治体及び防災機関の職員等を対象として実施する専門研修です。大学の講義などでは聞けない内容でもあることから、県民の方も聴講できます。

テーマ：

防災対策のフレームの基本と肝要

リモート出演

講師 うめもと みちたか 梅本 通孝 氏



【プロフィール】

筑波大学システム情報系社会工学域 准教授

- ・博士(工学)
- ・専門分野: 都市・地域防災学(災害時住民避難をはじめとするソフト防災に関する研究)

- ◇1994年3月 筑波大学第三学群社会工学類卒業
- 1996年3月 筑波大学大学院修士課程環境科学専攻修了
- 2006年3月 筑波大学大学院博士課程リスク工学専攻修了
- 2006年4月 筑波大学 研究員
- 2007年4月 同 講師
- 2015年4月 同 准教授(現在に至る)
- 2016年10月 鳥取県原子力安全顧問 就任(現在に至る)
- ・茨城県風水害対策検討懇話会・副会長
- (一財)地域安全学会・理事

- 日時 11月17日(水) 13:30~15:30
- 会場 国際ファミリープラザ ファミリーホール(米子市加茂町2丁目180番地)
また、ウェブ会議システムを用いたライブ配信*を行います。
- 定員 会場30名、ライブ配信20名 (先着順)
- 対象者 原子力行政を担う関係自治体及び防災関係機関の職員等、鳥取県民

*ライブ配信受講にあたっては、受講者ご自身で受講環境
(安定したインターネット回線、PC、ウェブカメラ、マイク等)をご用意ください。

(主催) 鳥取県 (共催) 米子市・境港市

・問合せ先 公益財団法人原子力安全技術センター(受付時間: 9:30~17:30)

TEL 06-6450-3320

FAX 06-6445-6506

Mail bosyu-tottori@nustec.or.jp

※「参加申込書」は裏面です。

会場のご案内 (なるべく公共交通機関でお越し下さい)

<国際ファミリープラザ 2階 ファミリーホール>
(米子市加茂町2丁目180番地)



●交通のご案内

JR 山陰本線米子駅より徒歩5分

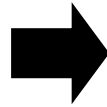
新型コロナウイルス感染症対策ご協力のお願い

- ・3つの密を避けるため、定員厳守とさせていただきます。
- ・入場の際、検温やマスク着用、手の消毒などをお願いします。
- ・体調不良の方の参加はご遠慮願います。

ライブ配信の受講について

申込締切後、いただいたメールアドレスへ受講案内をお送りしますので、記載に従って受講してください。不明点は問合せ窓口へお問い合わせください。

参加申込書



(公財)原子力安全技術センター 宛
(FAX: 06-6445-6506)
(mail: bosyu-tottori@nustec.or.jp)

申し込み期限：11月9日(火)まで(先着順)

(定員に達した時点で締め切らせていただきます。その際にご連絡いたします。)

1. いずれかに✓をしてください。

- 会場での受講を希望する
- ライブ配信での受講を希望する(ライブ配信を受講する環境が用意できる)

2. 必要事項を記入してください。

氏名	受講者1	受講者2
所属名等		
メールアドレス		
代表者電話番号	※日中に連絡がつく番号の記入をお願いします。	
講師への事前質問 ※今回のテーマについて 詳しく聞いてみたいこと	(自由記述)	

いただいた個人情報は当研修受付にのみ使用します